

# 平成19年度 T T C情報通信技術賞・功労賞

## 1 情報通信技術賞 総務大臣表彰

(1) 「マルチメディアシステムの研究実用化及びその国際標準の策定への貢献」

松本 充司 殿 (早稲田大学大学院 教授)

I S D N用G 4 ファクシミリ端末プロトコル勧告、マルチメディアサービス勧告の制定に力を尽くし、特に、我が国が提案した電気通信アクセシビリティガイドラインの国際標準策定に大きく寄与してきた。I T Uにおいては、30年余りに亘り国際標準化活動を推進する中でラポータを4会期及びS G 1 6副議長を務めるとともに、国内においては、郵政省/総務省・T T Cの関連する委員会を通じ、マルチメディアシステム全般についての国内並びに国際標準化に多大な貢献をしてきた。

(2) 「高能率符号化に関する研究開発及びそのテレビデジタル伝送への応用並びに標準化活動への貢献」

村上 仁己 殿 (成蹊大学 教授)

高能率符号化技術の先駆的研究開発と国際テレビ伝送システムの実用化に力を尽くしてきた。国際標準化活動においては、I T UにおいてS G 9副議長等を務め、今日の高能率符号化によるデジタルテレビ伝送の基礎となる国際標準の策定に中心的役割を果たしてきた。国内においても、郵政省/総務省・I T Uの関連する委員会等で活躍するとともに、T T Cにおいては標準化会議議長、理事を務めるなど、情報通信分野の標準化活動に多大な貢献をしてきた。

## 2 情報通信技術賞 T T C会長表彰

(1) 「メディア符号化関連に関する標準化の推進にかかる功績」

日本電気株式会社

小澤 一範 殿

(2) 「情報通信装置のE M Cに関する標準化の推進にかかる功績」

日本電信電話株式会社

菅野 伸 殿

### 3 功 労 賞

- (1) 「N G Nセキュリティ関連のN G Nアップストリーム活動の推進にかかわる功績」  
日本電気株式会社 江川 尚志 殿
- (2) 「N G NのためのS I P事業者網の相互接続に関する検討にかかわる功績」  
日本電信電話株式会社 大羽 巧 殿
- (3) 「メタリック加入者線伝送システムに関するアップストリーム活動にかかわる功績」  
日本電気株式会社 堀 和則 殿
- (4) 「企業網S I P関連インターフェースに関する標準化活動にかかわる功績」  
沖電気工業株式会社 佐々木 祥一 殿
- (5) 「企画戦略委員会委員として時代に即応した標準化活動にかかわる功績」  
株式会社日立製作所 佐藤 栄裕 殿
- (6) 「企画戦略委員会委員として時代に即応した標準化活動にかかわる功績」  
日本電気株式会社 里田 充弘 殿
- (7) 「企画戦略委員会委員として時代に即応した標準化活動にかかわる功績」  
株式会社N T T ドコモ 澤田 寛 殿
- (8) 「企業網インターフェースの標準化活動にかかわる功績」  
東日本電信電話株式会社 篠塚 恵史 殿
- (9) 「広帯域音声符号化に関する標準化活動にかかわる功績」  
株式会社タムラ製作所 新保 敦 殿
- (10) 「メタリック加入者線伝送システムのスペクトル管理標準作成にかかわる功績」  
ソフトバンクB B株式会社 田中 利信 殿
- (11) 「企画戦略委員会委員として時代に即応した標準化活動にかかわる功績」  
富士通株式会社 辻 敬一 殿
- (12) 「C T Iプロトコルに関する標準化活動にかかわる功績」  
富士通株式会社 恒本 真司 殿

(13) 「企業網インターフェースの標準化活動にかかる功績」

東京電力株式会社

永島 一彦 殿

(14) 「メタリック加入者線伝送システムに関するアップストリーム活動にかかる功績」

富士通アクセス株式会社

長谷川 一知 殿

(15) 「V o I P の事業者S I P網の端末インターフェースに関する標準化活動にかかる功績」

東日本電信電話株式会社

長谷部 未来 殿

(16) 「広帯域音声符号化に関する標準化活動にかかる功績」

日本電気株式会社

林 建輔 殿

(17) 「企画戦略委員会委員として時代に即応した標準化活動にかかる功績」

日本アルカテル・ルーセント株式会社

村井 美富 殿

(18) 「広帯域音声符号化に関する標準化活動にかかる功績」

三菱電機株式会社

矢島 久 殿